



小柳かおる

上智大学言語教育研究センター／大学院言語科学研究科 教授

福岡県出身。上智大学外国語学部フランス語学科卒業。米国ジョージタウン大学大学院
応用言語学専攻 修士・博士課程終了。言語学博士 (Ph.D)。専門は言語習得論。

国際日本語普及協会 (AJALT)、アメリカ国際経営大学院、ジョージタウン大学等の日
本語講師を経て、1997年10月より上智大学比較文化学部日本語日本文化学科へ。(2006
年に国際教養学部へ改組。) 2012年に言語教育研究センターへ移籍。2018年9月から1
年間、フランス国立東洋言語文化大学 (INALCO) 日本学研究センター特別招聘研究員。

著書に『認知的アプローチからみた第二言語習得：日本語の文法習得と教室指導の効果』
(2016年共著、くろしお出版)、『第二言語習得の普遍性と個別性：学習メカニズム・個
人差から教授法へ』(2018年共著、くろしお出版)、『第二言語習得について日本語教師
が知っておくべきこと』(2020年単著、くろしお出版)、『改訂版 日本語教師のための
新しい言語習得概論』(2021年単著、スリーエーネットワーク) 等。